

図書館ICTクエスト

終わりになき挑戦のはじまり

利用者サービス班

目的

- 対象

- Web技術を使って図書館サービスを向上したい人

- 外部の書籍情報を活用した資料紹介のページ作成

- Webサイトのデザインのカスタマイズ

- 外部ツールを使ったプログラミング不要のサービス強化 など

- HTMLやCSSに関する基礎的な知識を習得している方

- 目標

- Web技術を自分で使えるようになる

- Web技術を活用した企画を提案できるようになる

Before → After

- Webサイトをこんな風にできたらよいのに
- やってみたいことはあるけど、実現方法がわからない
- ベンダーの人と直接話したことがない



- プラグインやツールでこんなことができる
- 実際にシステムを開発しているエンジニアと話をすることで実現可能性についてなんとなくわかる

内容

1. 使える技術・ツールを紹介
2. 実際にWeb技術に触れてみる、使ってみる
3. **持ち帰って提案・実現できそうな企画を考える**

形式

- ワークショップ形式
 - 講義 + 実習 + グループワーク
- 定員: 12名 (1グループ4名 x 3グループ)
- 場所: NII
- 期間: 3日間

同内容の研修を3年程度開講

→ 事後アンケートの結果を次年度カリキュラムに生かす

事前課題

1. 自分の所属機関での課題点、問題点をあげる
2. 自分の所属機関でやってみたいことを考える
3. 参考になりそうなWebサイトを見つける
 - Webサイト上で使用されているWeb技術がわかればあげる

研修開始前に提出してもらい、参加者の課題の内容を講義に反映する

1日目

時間	形式	内容
9:30-		開講式、オリエンテーション
10:00-11:00		事前課題の発表、共有
11:10-	講義	図書館のICT活用事例
12:00-13:00		休憩
13:00-	講義	図書館サービス実用テクニック
14:00-	講義	図書館で使える外部リソース
15:00-17:00	実習	ICT技術体験

図書館のICT活用事例

- 特色ある図書館Webサイトの特徴・機能紹介
- Code4Lib Journal
- mbc (Maeda Boot Camp)
- 図書館システムの先進事例
- オープンソース
 - VuFind

図書館サービス実用テクニック

- Javascript

- プログラミングしなくても使えるようなもの

- ✓ Viewer.js

- ✓ List.js など

- Bootstrapなどのフレームワーク

- IIIF対応

- マニフェスト json

- Webサーバ環境だけで使えるもの

図書館サービスで使える外部リソース

- API

- 書影、あらすじ、目次

- ✓ OpenBD

- ✓ 楽天

- ✓ 版元ドットコム など

- 書誌データ、典拠データ

- ✓ CiNii

- ✓ NDL Search、NDL Authority

- Open Data

実習—ICT技術体験

- デモサイトの改善・カスタマイズを試みる

2日目

時間	形式	内容
9:30-	講義	ユーザインタフェースとアクセシビリティ
10:30-	実習	グループ分け、企画出し
12:00-13:00		休憩
13:00-	実習	グループワークー企画案の作成
16:00-17:00		2日目時点での発表

ユーザインタフェースとアクセシビリティ

- SEO 検索エンジン最適化

- Google対応

- Schema.org

- ガイドライン

- W3C勧告

- みんなの公共サイト運用ガイドライン

グループワークの企画案

- 持ち帰って企画・実現できそうな企画案をつくる
 - 可能ならばプロトタイプを作成してみる

グループワークの方法

- **Web技術のある人と図書館員のマッチング**
 1. **Web技術のある人をスタッフとして3名手配**
 2. **Web技術のあるスタッフの自己紹介**
 3. **各グループに1人ずつ配置（参加者が勧誘）**

グループ分け

- 申込時のアンケート
 - 業務経験
 - ICTへの理解度
 - ICT技術に関する関心事項
 - ✓ 受講者が企画案のイメージを事前に持てるように
- 前日の講義で興味をもった内容
- グループ分けは当日決定する

グループワークで期待される効果

- 図書館員の視点で欲しいものを開発者（エンジニア）に的確に伝えるコミュニケーションのスキルを身に着ける
- 使う人と作る人との垣根をなくす

3日目

時間	形式	内容
9:30-	実習	グループワーク、発表準備
12:00-13:00		休憩
13:00-15:00	実習	成果発表（1グループ30分 x 3グループ、質疑応答）
15:00-16:00	実習	ディスカッション・投票
16:00-16:50		結果発表・講評
16:50-17:00		閉講式

研修後のフォローアップ

- 作成した企画案を**Web**で公開
 - 研修参加者以外による**Web**投票（いいねボタン）
 - 実際に実現した企画があれば事例を共有
 - ベンダーへのアピール
- 事後アンケート
 - その後、企画案を実現できそうか
 - 次年度以降のカリキュラムに反映

波及効果

- 研修の目的は所属機関に持ち帰って実現できそうな企画を考えることで**Web**技術に触れてもらうこと
- 波及効果として、**ICT**技術に理解のある図書館員が増えていくことで、単館だけでなくコミュニティ全体で役立つようなアイデアが出てくるかもしれない